

事業所における自己評価結果(公表)

公表:2022年1月25日

事業所名 モンキー'Sスクール

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			規定に基づき行っている。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			適正人数は10人に対して2人と定められておりますが、当事業所では利用児童5人に対して2人~3人のスタッフが配置されています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			来所してからの一連の流れやトイレの一連の流れなど、視覚的にわかりやすいように工夫している。また注意散漫にならないように用具などを倉庫にいれフロアになにも内容に工夫している。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			毎日スタッフで手分けして掃除をしています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			共有書類を通して、事業所での振り返り等は職員全員行い出勤し、その後さらに朝礼や夕礼を行っている。個々の目標も設定、振り返りを行っている。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者等の意見を全スタッフで共有し業務改善に努めている。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公開しています。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者委員会を検討中。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			職員の向上につとめた勉強会、研修を行っています。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			利用児に関わっている全てのスタッフで話し合い計画書作成に努めています。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			独自のアセスメントシートを使用し、適切に行っています。
	12	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			8つの項目を作成し、一人一人の支援に必要な内容を具体的に定めています。また、さらに増やす予定です。
	13	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	○			計画書作成にスタッフ全員が関わって作成しているため、計画書にそった支援に努めています。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			計画書に沿った内容やプログラムを常に毎日話し合い決めています。

適切な支援の提供	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		運動、工作、学習、SST、余暇活動、創作活動、音楽、性の支援などの活動プログラムで行っています。
	16	(放課後等デイサービスののみ) 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		長期休暇ならではの体験や経験できる支援を考え、予定表を考えています。例→プール教室、キャンプ、外泊体験など
	17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		支援内容・活動プログラムは個別・集団どちらも織り交ぜながら行っています。
	18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		職員が全員見れる共有簿に児童管が支援内容や役割分担を記載しています。その共有簿を基に朝礼で再確認しています。
	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		担当した利用児さんの支援内容や課題、送迎際の連絡事項や様子、ヒヤリ・ハットなどを毎日共有簿に記載し、全職員が書いた内容を振り返っています。
	20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		毎日の支援の記録を徹底し、その日のうちに管理者が改善点を考える又は、次の日職員と話し合いを行っています。
	21	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		適時計画の見直しを行っています。
	22	(放課後等デイサービスののみ) ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○		平日でも一つのプログラムではなく、二つのプログラムで構成しています。
関係機関や保護者との連携関係	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		
	24	(児童発達支援のみ) 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか		○	児童発達支援の利用者が少ないが、必要に応じて連携を取っています。
	25	(放課後等デイサービスののみ) 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		契約が決まった後、学校側に連絡をいれ注意事項などの情報共有を行っています。送迎時に学校側と連携し親御様に報告する等行っています。
	26	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		○	重症心身障害のある利用者さんがいない。
	27	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		○	重症心身障害のある利用者さんがいない。
	28	(児童発達支援のみ) 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		必要に応じて行っている。
	29	(児童発達支援のみ) 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○	まだ事例はないが、求められた際は、情報提供を適切に行います。

機 関 や 保 護 者 と の 連 携	30	(放課後等デイサービスのみの) 就学前に利用していた保育所や認定こども園、幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		親御様や相談支援事業所からの情報提供となっている。今後、親御様承諾のもと情報共有に努めています。
	31	(放課後等デイサービスのみの) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		まだ事例はないが、求められた際は、情報提供を適切に行います。
	32	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			必要な時は担当医や専門医からご意見やアドバイスを受けています。
	33	児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		昨年度は状況的に交流が難しく、今年も検討が必要です。
	34	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			そのような案内があった場合は積極的に参加しています。
	35	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時や、変化があった場合、児発管からのご連絡、相談援助の機会を活用しています。
	36	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○			2月に予定していましたが、この状況下での開催が難しく日程を再調整し4月に実施する予定です。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	37	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明を行っています。
	38	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の同意を得ているか	○			児発管から計画の説明を行い、同意を得ています。
	39	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			一部の職員だけではなく職員一同、適切な助言と支援を行っていきけるように親御様との信頼関係を築くとともに質の向上を図っている。
	40	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		昨年度は状況的に交流が難しく、今年も検討が必要です。
	41	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			共有簿や児発管・管理者にすぐに連絡し迅速かつ適切に対応しています。
	42	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			予定表やホームページを活用し発信しています。
	43	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			写真の取り扱いなど、同意書を作成し、取り扱いにはきちんと配慮しています。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			緊急時の場合、電話だけではなく、メールでの伝達手段もあり、適時臨機応変に情報伝達を行っています。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		昨年度は状況的に交流が難しく、今年も検討が必要です。

非常時等の対応	46	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			マニュアルについてはホームページに掲載しています。
	47	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年に3回(地震、火災、防犯)行っており、また参加できなかった利用児さんには実施した内容を資料にし配布しています。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			契約時に事前に服薬、アレルギー等の情報は確認し共有しています。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか		○		親御様からの指示に基づき対応しています。今後医師からの指示対応の提出をお願いし、対応していく。
	50	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			毎日の共有簿で上がってくるヒヤリハットを事例集にし、共有しています。
	51	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	52	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			対象者は計画書に記載し親御様の同意を得ています。

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所における自己評価結果(公表)

公表:2022年1月25日

事業所名 モンキー'SスクールⅡ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			規定に基づき行っています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			適正人数は10人に対して2人と定められておりますが、当事業所では利用児童5人に対して2人~3人のスタッフが配置されています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			来所してからの一連の流れやトイレの一連の流れなど、視覚的にわかりやすいように工夫している。また、階段に手すりを設置しました。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			毎日スタッフで手分けして掃除をしています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			共有書類を通して、事業所での振り返り等は職員全員行い出勤し、その後さらに朝礼や夕礼を行っている。個々の目標も設定、振り返りを行っています。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者等の意見を全スタッフで共有し業務改善に努めています。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公開しています。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者委員会を検討中。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			職員の向上につとめた勉強会、研修を行っています。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			利用児に関わっている全てのスタッフで話し合い計画書作成に努めています。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			独自のアセスメントシートを使用し、適切に行っています。
	12	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			8つの項目を作成し、一人一人の支援に必要な内容を具体的に定めています。また、さらに増やす予定です。
	13	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	○			計画書作成にスタッフ全員が関わって作成しているため、計画書にそった支援に努めています。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			計画書に沿った内容やプログラムを常に毎日話し合い決めています。

適切な支援の提供	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			運動、工作、学習、SST、余暇活動、創作活動、音楽、性の支援などの活動プログラムがある。
	16	(放課後等デイサービスのみ) 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇ならではの体験や経験できる支援を考え、予定表を考えています。例→プール教室、キャンプ、外泊体験など
	17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			支援内容・活動プログラムは個別・集団どちらも織り交ぜながら行っています。
	18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			職員が全員見れる共有簿に児発管が支援内容や役割分担を記載している。その共有簿を基に朝礼で再確認しています。
	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			担当した利用児さんの支援内容や課題、送迎際の連絡事項や様子、ヒヤリ・ハットなどを毎日共有簿に記載し、全職員が書いた内容を振り返ります。
	20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日の支援の記録を徹底し、その日のうちに管理者が改善点を考える又は、次の日職員と話し合いを行っています。
	21	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			適時計画の見直しを行っています。
	22	(放課後等デイサービスのみ) ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○			平日でも一つのプログラムではなく、二つのプログラムで構成しています。
関係機関や保護者との連携関係	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	24	(児童発達支援のみ) 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			児童発達支援の利用者が少ない。必要に応じて連携する。
	25	(放課後等デイサービスのみ) 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			契約が決まった後、学校側に連絡をいれ注意事項などの情報共有を行っています。送迎時に学校側と連携し親御様に報告する等行っています。
	26	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○			重症心身障害のある利用者さんがいない。
	27	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○			重症心身障害のある利用者さんがいない。
	28	(児童発達支援のみ) 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			児童発達支援の利用者さんがいない。
	29	(児童発達支援のみ) 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			まだ事例はないが、求められた際は、情報提供を適切に行います。

機関や保護者との連携	30	(放課後等デイサービスのみの) 就学前に利用していた保育所や認定こども園、幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		親御様や相談支援事業所からの情報提供となっています。今後、親御様承諾のもと情報共有に努めています。
	31	(放課後等デイサービスのみの) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			必要に応じて、求められた際は情報提供を行っています。
	32	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			必要な時は担当医や専門医からご意見やアドバイスを受けています。
	33	児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		昨年度は状況的に交流が難しく、今年も検討が必要。
	34	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			そのような案内があった場合には、積極的に参加しています。
	35	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時や、変化があった場合、児発管からのご連絡、相談援助の機会を活用しています。
	36	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○			2月に予定していましたが、この状況下での開催が難しく日程を再調整し4月に実施する予定です。
保護者への説明責任等	37	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明を行っています。
	38	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の同意を得ているか	○			児発管から計画の説明を行い、同意を得ています。
	39	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			一部の職員だけではなく職員一同、適切な助言と支援を行っていけるように親御様との信頼関係を築くとともに質の向上を図っていく。
	40	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		昨年度は状況的に交流が難しく、今年も検討が必要。
	41	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			共有簿や児発管・管理者にすぐに連絡し迅速かつ適切に対応しています。
	42	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			予定表やHPを活用し発信しています。
	43	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			写真の取り扱いなど、同意書を作成し、取り扱いにはきちんと配慮しています。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			緊急時の場合、電話だけではなく、メールでの伝達手段もあり、適時臨機応変に情報伝達を行っています。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		昨年度は状況的に交流が難しく、今年も検討が必要。

非常時等の対応	46	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			マニュアルについてはHPIに掲載しています。
	47	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年に3回(地震、火災、防犯)行っている。参加できなかった利用児さんには実施した内容を資料にし配布しています。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			契約時に事前に服薬、アレルギー等の情報は確認し共有しています。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか		○		親御様からの指示に基づき対応しています。今後医師からの指示対応の提出をお願いし、対応していきます。
	50	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			毎日の共有簿で上がってくるヒヤリハットを事例集にし、共有しています。
	51	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	52	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			対象者は計画書に記載し親御様の同意を得ています。

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表 2022年1月25日

事業所名 モンキー'Sスクール

回収数 10

		チェック項目			ご意見	ご意見を踏まえた対応	
		はい	どちらともいえない	いいえ			
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10			活動スペースを確保するためにプログラムの適切化を今後も図っていきます。	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	10		専門的な目線から指導してくれ、安心して任せられます。	利用児さんや適応能力に応じたスタッフ配置を行っています。(利用児様4~5人に対してスタッフ2~3)	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	3		施設内に段差はなくバリアフリーとなっています。	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	10			とても細かく計画してくれています。	
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	10				
	⑥	放課後等児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	4	3		昨年の状況下で難しかったため、今年も検討が必要
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10				
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10			細かいところまでよく見てくれて今後の課題もよく考えてくれます。	その日の様子を親御様に報告し、お子様の課題点を持ち帰りスタッフ間で共有し話し合った結果を、その都度親御様に伝えている。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10			支えてもらっているお陰で頑張ってます	相談内容についてはその都度お答えさせて頂いていますが、今年から年1回児発管が自宅を訪問し面談を行っていきます。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	3	3	よく分からないので、コロナ禍なので仕方ない。	昨年の状況下で難しかったため、今年も検討が必要
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速に対応しているか	9	1		分からない。	苦情があった場合は迅速に対応しています。また、全スタッフにも周知・徹底を行っています。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10				
	⑬	定期的に広報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10				予定表やホームページに行事予定や活動内容などを記載されていますので、ご覧くださいようお願い致します。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	10				
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9	1		訓練の内容もとても丁寧に説明してくれています。	マニュアルに沿って訓練を行い、その内容については書面にて報告させて頂いています。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10				年2回、防災・防犯・避難訓練を行っています。また、実施した内容については書面にて親御様に報告しています。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	9	1		とても楽しんでます。モンキーさんの先生もお友達も大好きで家でよくお話してくれます。	スタッフ一同、利用児様が楽しく通所していただけるよう努めてまいります。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	10			子どもが不安を感じず「モンキーさん行きたいなー」と嬉しそうに言っているのを見て本当にあんしんして通わせてます。親子共々大満足です。	現段階に満足することなく、利用児さんと共に成長していけるよう努めます。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援・放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表 2022年1月25日

事業所名 モンキー'SスクールⅡ

回収数 7

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6	1			活動スペースを確保するためにプログラムの適切化を今後も図っていきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	7				スタッフ一同専門性向上のため、勉強会や研修会を行っています。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	1			昨年、階段の手すりを設置しました。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	7			アセスメントをきっちり行っていて計画が適切であると思います。	
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	7				
	⑥	放課後等児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	2	2		昨年の状況下で難しかったため、今年も検討が必要。
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等にちうて丁寧な説明がなされたか	7				
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	7			いつも日ごろの状況を教えて頂いて嬉しく思います。	その日の様子を親御様に報告し、お子様の課題点を持ち帰りスタッフ間で共有し話し合った結果を、その都度親御様に伝えている。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6	1			相談内容についてはその都度お答えさせて頂いていますが、今年から年1回児発管が自宅を訪問し面談を行っていきます。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	2	1		昨年の状況下で難しかったため、今年も検討が必要。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7				
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	7				
	⑬	定期的に広報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1			予定表やホームページに行事予定や活動内容などを記載されていますので、ご覧くださいませようお願い致します。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	7				
非常時 の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7				マニュアルに沿って訓練を行い、その内容については書面にて報告させて頂いています。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7				年2回、防災・防犯・避難訓練を行っています。また、実施した内容については書面にて親御様に報告しています。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	6	1			スタッフ一同、利用児様が楽しく通所していただけるよう努めてまいります。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	7			とても満足しています。	現段階に満足することなく、利用児さんと共に成長していけるよう努めます。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援・放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。